

Cinco

Franjos 社

訳者：COQ

対象年齢 8 歳以上

2～4 人用（チームプレイのみ 6 人も可）

Cinco では、各プレイヤーはゲームボード上に自分の駒を 1 列に 5 個並べることを目指します。4 人プレイでは、2 人ずつのチームとなり、チームメイトはお互いに向かい合っ
て座ります。各チームのメンバーが交互にプレイすることになります。

<内容物>

- ・ ゲームボード 1
- ・ 三色の駒 各 3 5
- ・ 1～90 の番号が振られたカード 90

<ゲームの準備>

カードをよくきり、各プレイヤーに 4 枚ずつ裏向きに配ります。残りのカードはゲーム
ボードの横に置き、山札とします。各プレイヤー（もしくは各チーム）は 1 色の駒を全て
受け取ります。好きな方法でスタートプレイヤーを決めます。

<ゲームの進め方>

手番は時計回りに移動します。手番では、以下の 2 つのうちから 1 つを選択します。

1. 山札から 1 枚カードをひく。ただし、手札の上限は 4 枚まで。手札が 4 枚の時にこ
のアクションを選択した場合は、手札全てを捨て札とし、新たに 4 枚のカードを山
札からひきます。
2. 手札からカードを 1 枚プレイし、自分の色の駒を、プレイしたカードに書かれた数
字以上のまだ駒の置かれていないマスに置きます。

（例：52 のカードをプレイした場合、52～90 までのまだ駒を置かれていないマスに
自分の駒を置く事ができます。）

各プレイヤーは自分の前に専用のカード捨て場を用意し、捨て札にしたカードとプレイ
したカードを表向きに置いておきます。手札が 4 枚の時は、カードをプレイするか、手札
を全交換するか選択することになります（最初の手番でも同じです）。

手札にカードが無い場合は、カードをひかなくてはなりません。プレイしたカードで駒
が置けない場合もあり得ます。例えば、90 のカードをプレイしたのに、90 のマスが既

に埋まっている場合などです。

<ゲームの終了>

5つ以上の同じ色の駒が1列に並んで繋がったら、直ちにゲームは終了し、その色を担当したプレイヤー（もしくはチーム）が勝利します。例えば、1 2、1 1、3 0、4 4、8 1や8 9、3 8、3 9、4 0、4 1に同じ色の駒が置かれた場合等です（巻末のイラスト参照）。

理論上、勝利条件が発生する前に、駒を使い果たしてしまうプレイヤーが現れる場合があります。この場合、手詰まりとしてゲームは終了します。

また稀なケースですが、勝敗が決する前に、山札が尽きてしまうことがあります。この場合、全員のその時点の捨て札を全て集めてシャッフルし、新たな山札を用意します。

<ヴァリエーション>

プレイしたカードで駒を置けるマスが全て埋まっていた場合、「1」のカードをプレイしたかのように空いている好きなマスに駒を配置できます。

<6人プレイ>

6人でもプレイする事が可能です。2チームか3チームを形成してプレイして下さい。